

平和へのメッセージ

私たちが住んでいる高山は、昔から受け継いできた文化や美しい自然に囲まれたまちです。私は、この高山が大好きです。

私が、このまちで安心して暮らせるのも、そして、友だちと楽しく勉強したり遊んだりできるのも、日本が平和だからです。

でも、世界を見渡すと、ロシアとウクライナのように争っている国がたくさんあります。そのような争いごとが起きることによって、食べ物や住むところがなく困っている人たちがたくさんいます。

私たちにできることは何でしょうか。

私たちができること。それは、感謝の気持ちを忘れず、友だちや家族、そして世界の人たちとの“絆”を深めること。

私たちのふるさと「飛騨高山」には、海外からもたくさんの観光客が訪れます。そんな国々のことを学び、理解し、「おもてなしの心」で接することが、平和な社会への入り口となります。その積み重ねによって、お互いを理解しあい、信頼しあい、絆が深まり、やがて平和な社会が実現するはずです。

私が通っている日枝中学校では、平和学習を通して、戦争の悲惨さや愚かさ、命の尊さを学んでいます。その中で、「自分にできること、自分がやるべきことを考え、今この瞬間を精一杯生きていく。そうすることで、真の平和を築いていく」という願いを強くもつようになりました。

これからも今ある命に感謝し、相手を大切にしたい行動をとることで、平和な社会を築いていきます。

私たちは願います。この思いが世界中に広がっていくことを。

私たちは誓います。この思いを多くの人々に訴え続けることを。

今日は、「高山市平和の日」です。

ここ高山から、平和を願うみんなの思いを世界に向けて発信します。

平成26年9月21日

児童代表 南小学校 6年 米澤 真菜

生徒代表 日枝中学校3年 神谷 直人